

ひまわり

令和3年10月号

↓カラー版はこちらから



「もみじ」と「楓」

校長 門脇 伸也

障子しめて四方の紅葉を感じとり (立子)

東京都において設定されていたリバウンド防止措置期間に続き、10月25日付けで新宿区内全学校へ「リバウンド防止措置期間の終了に伴う対応について」として、次のことが示されました。「10月25日以降は、東京都より11月30日までを期間として基本的対策徹底期間が設定された。引き続き、各校の教育活動の実施において、新型コロナウイルス感染症の感染防止に向けて、「三つの密」の回避等をはじめとした基本的な感染防止策の徹底を図っていくこと」

時を同じくして、お二人の医師から第6波の話を聞きました。年明けに拡大の可能性は大きく、医療関係者から報道関係へ発信されている第6波到来はしっかり受け止めていかなければなりません。

私たちはウイルスという目に見えぬものと闘い、怯え、マスク越しの空気を吸って日々暮らしています。どうしても心休まらぬ毎日を感じており、いついかなる時もコロナ感染症の事が頭にあります。しかし、この緊張感を緩めたら、今までの努力、感染症予防対策は跡形もなく崩れてしまうとも感じています。新宿養護学校は唯一の区立の肢体不自由教育校です。季節の感染症対策と合わせて、今まで以上に感染症予防対策をとらせていただきます。毎日、お子様たちが笑顔で学校へ通えるように、今後ともご理解ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

さて、緊急事態宣言が解除されたら、鎌倉の街を散策したいと願っていましたが、人の多いところへ行くことに躊躇しております。このような閉塞感の日々の中、星野立子(ほしのたつこ)の句に触れることができ、冒頭に掲載いたしました。

障子越しに見える影のほのかな赤さに、紅葉の盛りを感じとり、じかに見ていたときよりも、見えなくなったときの方が、より紅葉の気配を濃厚に感じとることができる。この句から読みとることができます。立子の多くの作品は自然を見て、ありとあらゆる「いのち」に向き合う姿勢を感じとれます。身近にある「いのち」に感謝し、コロナ禍をせめて心穏やかに乗り越えて行けたらと思います。

締めくくりにクイズを出させていただきます。

「もみじ」と「楓」の違いは何だか皆さんご存知ですか。

「もみじ」は葉の切れ込みが5～6個で6～7枚に分かれており、「楓」は葉の切れ込みが浅く9～11枚に分かれています。ですが、実は根本的には同じ植物です。そもそもこの2つを区別しているのは日本だけだそうです。昔から日本では葉の切れ込みの数で区別されていました。季節の移り変わりを楽しむ心は絶やしてはなりませんね。

4.5年生 校外学習

めざせ！ストライク！

小学部 津田 雅子

10月7日に、4、5年生の校外学習で「東京ドームシティ内のボウリングセンター」に出かけました。事前学習では、本番に向けて、いつもより長いレーンでの練習に取り組みました。その成果が発揮されたのか、当日はストライクやスペアが続出して大いに盛り上がり、子どもたちは皆、満足顔でした。

お昼は戸山サンライズでお楽しみのお弁当をいただきました。その後は、パラリンピック特設展示会場でいくつかの競技の道具を試してみたり、本物の競技用車いすを試乗したりしました。お弁当作りなど、各ご家庭でご協力いただき、ありがとうございました。



ウィッグで変身！ アデランス特別体験授業

中学部 山岸 武

学校と地域の企業との連携の一環として、かつら(ウィッグ)で有名な、アデランス株式会社と連携した授業を行いました。「変身！違う自分に挑戦してみよう」というテーマで、好きなアニメキャラクターや芸能人などを参考にして、挑戦するヘアスタイルを選びました。アデランスさんは、一人一人の生徒の希望に合ったウィッグを探して、持ってきてくださいました。当日は、2名の教員も「違う自分」に挑戦。ヘアスタイルが変わることで、全く違った印象になるということが分かりました。生徒たちは、自分や友達の新しい姿を知ることができ、貴重な体験となりました。

支援部 土屋 由伸

今年度は「新宿養護神輿」と「新宿養護祭り（縁日）」を行いました。「新宿養護神輿」では、「チョイサ、オイサ」の掛け声に合わせて新宿養護神輿を担ぎました。十二社商店親睦会の皆さんもお囃子楽器を鳴らしていただき、お神輿の雰囲気を楽しむことができました。

「新宿養護祭り（縁日）」では、各クラスからお店担当とお客さん担当に分けて参加しました。出し物はピンボールや的当て、スライム作りなどを楽しみました。十二社商店親睦会の皆さんも一緒に入ってください、地域の方々と交流を深めるよい機会になりました。



研究部より

算数・数学を柱とした授業実践

高学年こすもす・すみれグループ 芳賀 あかり
数に親しみ、数を数えることや、数量の違いに気付くことを主なねらいとして、国語・算数では「さつまのおいも」のお話を読み、さつまいもに見立てた教材を用いた学習を行いました。畑に見立てた箱から、さつまいもを取り出し、その数を教員と一緒に数えたり、手話で確認したりしました。数唱をすると、笑顔や発声で応じることができ、数に親しむ姿が見られました。

国語・算数以外でも、音楽や図画工作等で、算数に関する項目を取り入れた授業実践に取り組んでいます。今後もよりよい学びを目指して研修を重ねていきます。

11月予定

日	曜	学校行事等	下校
1	月	安全指導 全校朝会	時差
2	火	ひまわり祭りハーサル	15:35
3	水	文化の日	
4	木	ひまわり祭りハーサル	時差
5	金	一斉1便下校	13:35
6	土	ひまわり祭 東京都教育の日	14:40
8	月	振替休業日	
9	火	整形診 個人面談始	15:35
10	水	体重測定(中)	14:40
11	木		時差
12	金	避難訓練	14:40
15	月	体重測定(小)	時差
16	火	音楽授業支援(中)	15:35
17	水		14:40
18	木	小児診	時差
19	金	小6 一日校外学習	14:40
22	月		時差
23	火	勤労感謝の日	
24	水		14:40
25	木		時差
26	金	外国語(中)	14:40
29	月		時差
30	火		15:35